

2020年に向けて、そしてその先へ ～インバウンド6千万人時代に航空が果たす役割とは～

日時 2019年11月8日(金) 13:30～17:00

会場 日本大学経済学部7号館 2階講堂 (千代田区神田三崎町2-8-14 最寄り駅:水道橋駅)

主催 航空政策研究会

後援 一般社団法人日本経済団体連合会・公益社団法人経済同友会・
東京商工会議所 (協力:一般財団法人運輸総合研究所)

安倍政権は主要政策のひとつに観光立国の推進を掲げ、インバウンド旅客の増加に向けて取り組んできました。2020年訪日外国人旅行者数4千万人、消費額8兆円を目指しており、東京オリンピック・パラリンピック開催を契機にインバウンド需要のさらなる高まりが期待されている。

この需要を支える航空分野では、成田空港が2019年冬ダイヤより開港以降初めて運用時間を延長し、羽田空港では首都圏上空に新たな航空路を設定して両空港合計で2020年までに発着容量が年間約8万回増枠される見込みである。さらに政府は2020年以降、羽田空港と3本目の滑走路建設が決定している成田空港をあわせて年間発着容量を16万回増やし、首都圏全体で100万回規模を目指す方針を示している。

本シンポジウムでは、東京オリンピック・パラリンピックに向けた各種取組みを踏まえて、インバウンド需要の高まりに対する期待や課題を明らかにし、オリンピック・パラリンピックからインバウンド6千万人時代に向けて航空業界が担う役割を明らかにしていく。

プログラム 13:00 開場 / 13:30 開会挨拶

13:40～ 第I部 基調講演

『NEXT TOKYO ～「ポスト2020」の東京が目指すもの～』

梅澤 高明 A.T.カーニー 日本法人会長 / CIC Japan 会長

15:00～ 第II部 パネルディスカッション

『インバウンド6千万人時代に航空が果たす役割』(仮題)

・パネリスト

加藤 進	国土交通省観光庁 審議官
高井 典子	文教大学国際学部・国際学研究科 教授
二宮 秀生	日本航空株式会社 常務執行役員 / 株式会社ジャルセールス 代表取締役社長
平澤 寿一	全日本空輸株式会社 執行役員 / 企画室長

・コーディネーター

山内 弘隆 一橋大学大学院経営管理研究科 特任教授・名誉教授
航空政策研究会 会長 / 一般財団法人運輸総合研究所 所長

基調講演



梅澤高明 (うめざわ たかあき) A.T.カーニー 日本法人会長 / CIC Japan 会長

東京大学法学部卒、MIT経営学修士。日米で20年以上にわたり、戦略・イノベーション・マーケティング・組織関連のテーマで企業を支援。クールジャパン、知財、インバウンド観光、税制などのテーマで政府委員会の委員を務める。クールジャパン機構社外取締役、一橋ICS(大学院国際企業戦略専攻)特任教授、ナイトタイムエコノミー推進協議会理事、テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」コメンテーター。著書に『NEXTOKYO』(共著、日経BP社)、『最強のシナリオプランニング』(東洋経済新報社)ほか。

パネリスト

(五十音順)



加藤 進 (かとうすすむ) 国土交通省 観光庁審議官

東京大学法学部卒、運輸省入省。国土交通省観光庁総務課企画室長、航空局首都圏空港課成田国際空港企画室長等を経て、2013年8月内閣官房内閣参事官、2016年6月自動車局貨物課長、2017年7月内閣官房特定複合観光施設区域整備推進室参事官、2018年7月観光庁総務課長、2019年7月より現職。



高井典子 (たかいのりこ) 文教大学国際学部・国際学研究科 教授

同志社大学法学部卒。三井物産(株)勤務を経て、英国の大学院で国際観光を学ぶ。レディング大学博士。国際大学大学院専任講師、文教大学准教授を経て、2016年4月より現職。観光庁若者のアウトバウンド活性化に関する検討会委員、東京都観光事業審議会委員等を歴任。著書『訪日観光の教科書』『若者の海外旅行離れ』を読み解く・観光行動論からのアプローチ等。NHK「クローズアップ現代」「COOL JAPAN～発掘! カッコいいニッポン～」等のコメンテーターを務める。



二宮秀生 (にのみやひでお) 日本航空株式会社 常務執行役員 / 株式会社ジャルセールス 代表取締役社長

東京大学工学部卒、日本航空(株)入社。国内旅客営業部、国際旅客営業部を経て、2007年国内営業部長、2009年国際営業部長。2010年(株)日本航空・(株)日本航空インターナショナル執行役員。2012年(株)ジャルパック代表取締役社長。2015年日本航空(株)執行役員を経て、2016年4月より現職。



平澤寿一 (ひらさわじゅいち) 全日本空輸株式会社 執行役員 / 企画室長

慶應義塾大学経済学部卒、全日本空輸(株)入社。大阪・東京・成田の各空港支店勤務の後、社長室事業計画部、マーケティング室ネットワーク戦略部、企画室ネットワーク戦略部を経て、2014年企画部部長。2018年4月より現職。東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局長も務める。

コーディネーター



山内弘隆 (やまうちひろたか) 一橋大学大学院経営管理研究科 特任教授・名誉教授 / 一般財団法人運輸総合研究所 所長

慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了。中京大学商学部・経済学部専任講師、一橋大学大学院商学研究科教授・商学研究科長兼商学部長を経て2019年4月より現職。2016年6月より(一財)運輸総合研究所所長。内閣府PFI推進委員会委員、国土交通省交通政策審議会委員、財務省財政制度等審議会委員等を歴任。現在、総務省情報通信審議会委員、資源エネルギー庁調達価格等算定委員会委員、同総合資源エネルギー調査会委員等。著書『公共の経済・経営学—市場と組織からのアプローチ』、『運輸・交通における民力活用—PPP/PFIのファイナンスとガバナンス』等。

【申込方法】 当会ホームページ <https://www.koseiken.jp/> よりご登録ください。

定員になり次第、締め切らせていただきます。

航空政策研究会事務局 ☎03-5418-7747
jimukyoku@koseiken.jp